



すぎのこつうしん

平成29年1月 古川東町カトリック保育園

「あいさつが素直にできる心を育みましょう」

明けましておめでとうございます。

昨年12月のクリスマス祝会ではたくさんの励ましと協力をいただきまして、ありがとうございました。5歳児ひつじ組の子ども達は、今年で最後の保育園でのクリスマス祝会ということで、練習以上の素晴らしい姿を見せてくれました。他のクラスの子とも臆を憚かせながら演技してくれ感動をもらいました。次のクリスマス祝会も楽しみにします。

ところで、年末年始お帰家族でゆったりと過ごせたいでしょうか。お父さんお母さんの実家に行き、いろいろな方と会い、楽しく充実したお正月になったでしょうか。子どもにとって、いろいろな方と出会う事はとても大切な事です。親以外の大人と触れ合う良い機会を作る事が出来たら嬉しく思います。

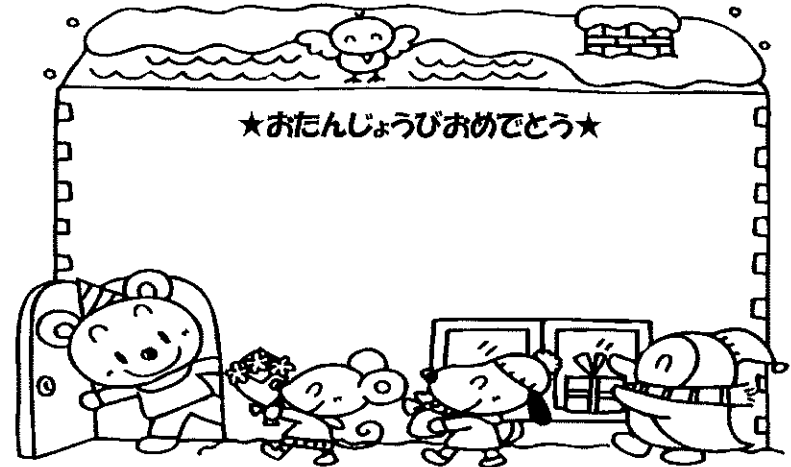
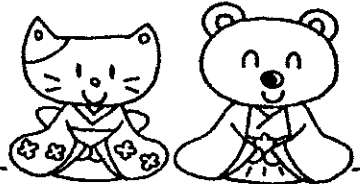
1月の目標が「あいさつが素直にできる心を育みましょう」です。新年を迎え、新たな気持ちで元気よく、明るく、笑顔で「あけまして、おめでとうございます」と挨拶できるといいですね。普段の「おはようございます」の挨拶は、なかなか言えなくても新年の挨拶なら言い易いような気がします。大人の方が良い手本になりますように。

<園長 平野 義子>



★行事予定★

- 4日(水)保育始め・お弁当の日
- 5日(木)静修の日
- 6日(金)餅つき大会
- 13日(金)誕生会
- 24日(火)継続保育
- 25日(水)第三小学校見学会(5歳児)
- 31日(火)雪あそび交流会(5歳児)



★おたんじょうびおめでとう★



♪愛をください♪

1. イエスさま私にいつでも笑顔を あふれる感謝を ゆるせるころを
どんなときでもどんなひとにも あたえる愛を 愛をください
2. イエスさま私にいつでも自由を かわらぬ友情を すなおなころを
どんなときでもどんなひとにも あたえる愛を 愛をください

♪ゆき♪

1. ゆきやこんこあられやこんこ ふってはふってはずんずんつもる
やまものはらもわたぼうしかぶい かれきのころずはながさく
2. ゆきやこんこあられやこんこ ふってもふってもまだふいやまめ
いぬはよろこびにわかけまわり ねこはこたつでまるくなる



お父さん・お母さんから

ことい組からお世話になり、入園当初は朝離れる時に泣いてばかりいた○○でしたが、今では弟想いの優しいお兄ちゃんになりました。私たちが知らない間に出来るようになったこともたくさんあり、先生方にはとても感謝しています。保育園生活も残りわずかになりましたが、まだまだ思い出をたくさん作ってほしいと思います。

《ひつじ組 ○○○○くんのお母さん》





「挨拶が素直にできる心を育みましょう」

「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」「おやすみ」など、私たちが当たり前のようにならしている様々な挨拶。皆さんも小さい頃から家族や学校で挨拶することを習慣付けられてきたと思います。私も保育園の子ども達に日々の生活の中で、挨拶の仕方や大切さを知らせるようにしています。クラスで行う朝の会や帰りの会などで、全員で「先生〇〇〇、みなさん〇〇〇」と挨拶しているのですが、その時におそみをしていたり、何かいはずらをしていてきちんと挨拶ができていないことがあります。相手の目を見ていなかったり、ただ言葉を発しているような挨拶の時は、もう一度、気持ちを込めてきちんと挨拶をするようやり直しています。挨拶をする時の表情や声のトーンなどで相手にも気持ちが伝わるとと思います。人と人を繋げる挨拶を、子ども達にはこれからもきちんと使い分けられるよう、大人の私たちが見本となって知らせていきたいと思います。

<うさぎ組担任 三浦 史織>

こねこ組(3歳児)

<ねらい>

- ・親しみを持ち、明るく挨拶を交わす
- ・正月遊び、伝承遊びを通して文字や数に興味を持つ
- <家庭連携>
 - ・家族でも挨拶を交わり、気軽に挨拶をしやすい環境を作しましょう。
 - ・かるたを行ってひらがなに対する興味を引き出したり、昔からの様々な遊びがあることを知らせ、一緒に遊ぶ機会を持ちましょう。



うさぎ組(4歳児)

<ねらい>

- ・いろいろなあいさつがあることを知り、自ら挨拶しようとする
- ・身近な自然の変化に気づいたり、触れて遊んだりする
- <家庭連携>
 - ・挨拶をする意味や仕方などを知らせ、きちんと挨拶ができるようにしましょう。
 - ・子どもの靴見を受け止めたり、一緒に雪や氷に触れるなどして冬の自然に興味や関心をもてるようにしましょう

ひつじ組(5歳児)

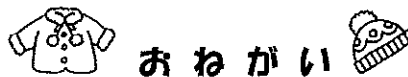
<ねらい>

- ・挨拶を交わし合う喜びや心地良さを感じる
- ・生活や活動に見通しを持って行動する
- <家庭連携>
 - ・日常の挨拶を進んで行き、家族で交わし合う心地良さを共に感じていきましょう。
 - ・園から帰って行くこと、休日の予定等を知らせ、家庭でも見通しを持って生活ができるようにしていきましょう。



<給食室>

- ・保育園ではこたい組からお当番さんが食事の挨拶をします。「いただきます」「ありがとう」の前に食材を作ってくれた人、料理を作ってくれた人、運んでくれた人、皆で食べられることに感謝の心を込めて挨拶をします。その気持ちを毎日心に刻みながら挨拶をすることで、子ども達から自発的に「先生！ご飯作ってくれてありがとう」という声が聞こえるようになりました。心のこもった挨拶を心掛けましょう。



おねがい

手袋や帽子、防寒着にはすべて名前を記入していただくようお願いいたします。手袋や帽子が迷子にならないようにご協力をお願いいたします。



ほんび組(0歳児)

<ねらい>

- ・色々な挨拶に触れ、動作や言葉で表すことを知る
- ・正月休み明けの生活リズムを整え、健やかに過ごす
- <家庭連携>
 - ・大人が手本となり朝、昼、夕様々な挨拶があることを言葉や動作で知らせることで、子どもたち自身も言葉や動作で表せるようにしましょう。
 - ・正月休み明けで生活リズムが崩れがちになるので、十分に休息をとみましょう。



ひよこ組(1歳児)

<ねらい>

- ・挨拶を言葉や動作で表そうとする
- ・冬の事象に興味を持ち、寒さに負けず元気に過ごす
- <家庭連携>
 - ・挨拶をすることで色々な挨拶があることを知らせ、言葉や動作でのやりとを楽しめるようにしましょう。
 - ・天気の良い日には戸外へ出て、体を動かしたい雪に触れることで、寒さに負けず元気に過ごしましょう。
 - ・雪遊び用の防寒具の準備をお願いします。(スキーウェア(ジャンプスーツ)ナイロン製手袋(モンタイン)フーツ)



こたい組(2歳児)

<ねらい>

- ・生活の中で様々な挨拶を知り、行う
- ・冬の生活の仕方を知り、少しずつ自分でしようとする
- <家庭連携>
 - ・日常の中の挨拶を伝え、自らできたことを褒めていきましょう。
 - ・うがい、手洗いをし、感染予防に努めましょう。又、家庭でも、雪遊びなど冬ならではの遊びに触れられるようにしましょう。





あなたの一分間拝借

明けましておめでとうございます！ この一年が神の御恵みで
満たされますようお祈り申し上げます！

2017年1月の人間性教育目標は、『明るい挨拶の励行に力を尽くしましょう！』をテーマにして
おります。「あいさつ」は、人間が人間らしく生きるために必要な基本的姿勢です。挨拶なしに始まる
一日は人間らしさを失った一日となり、自己中心的生活の道を知らず知らずのうちに歩み、明朗性が
乏しくなり、自分の居場所が小さくなり、暗い人生を余儀なくされるものです。挨拶の仕方ひとつで
人生は変わります。家庭も、職場も、学校も、社会自体が明るくなるのです。それも機器による挨拶
ではなく、生（なま）の挨拶こそ血の通った最高の宝であるといっても過言ではないと思います。こ
れはあなた自身の刷新によってのみ実現できる神秘であるだけに、新年にあたり心を鬼にして精進し
たいものですね。

また、お別れの挨拶を英語でgood-bye（グットバイ）と言いますが、
語源的にはGood be with ye!が短縮して出来た言葉で、その意味は「神があなたと
共にいますように！」ということ、とても尊い願いを含めた別れの言葉であることを知り、すごい
なあと思います。私たちはそんな意味も考えせずに「bye, bye!」「バイバイ」といっております
が・・・。

聖書の民イスラエル民族は、挨拶の言葉を「シャローム！」といって互いに挨拶します。『互いに主の
平和で充たすされますように！』と言いながら一礼します。

「挨拶」の「挨」は「ひらく」とか「互いに近づく」を意味します。「拶」とは「せまる」という意
味でまさに心を開いてお互いを分かち合う「しるし」なのです。

挨拶の意味の気高さを尊重し、私たち大人が正しい挨拶の模範を示し、そのあらわしかた一つで人
間性、人格の品位が問われるものであることに目覚め、2017年の新たな旅立ちに備え、心機一転
カトリックならでは人間性教育に力を注ぎたいものですね。

挨拶の4原則

- ①あいさつの「あ」は、あかるく（笑顔で交わす）
- ②あいさつの「い」は、いつでも（出会いの時は）
- ③あいさつの「さ」は、先に（自分のほうから）
- ④あいさつの「つ」は、続ける（三日坊主にならないように）



2017年の日々が主の平和で充たされますように祈りつつ！

カトリック古川教会
司祭 川井 啓